

SuperHT³機能一覧

【スーパーHT3】(メインメニュー画面)

辞書関連 [辞書作成 / 統合 / 管理]

【辞書関連】

Excel辞書作成 [Excel辞書新規作成](はじめに**SuperHT³**辞書一括作成でExcel辞書を作成する)

【Microsoft Excel-辞書新規作成.XLS[読み取り専用]】

Excel 辞書入力 (**太字**の項目が HT3 辞書に取りこまれる。HTML のタグで入力すれば、上付き、下付き、ボールド、イタリックの書体表示とヒットが可能)

A 列: **日本語読み** (ひらがな、カタカナ、123、ABC、abc いずれも可)

B 列: **日本語標準表記** (かにの甲羅左側。最大 200 行 / 用語)

C 列: **品詞** [日品] (デフォルトは 12 の名詞 + 変)

D 列: **日本語異表記** (かにの左側手足。複数入力可。半角 ¥ で仕切る。最後は ¥ ¥ 。最大 200 行 / 用語)

E 列: **英語標準表記1** (かにの甲羅右側。最大 200 行 / 用語)

F 列: **品詞** [英品] (デフォルトは 3 の名詞 + 動詞)

G 列: **英語標準表記2** (英語標準表記 1 の派生語があれば入力。最大 200 行 / 用語)

H 列: **品詞** (英語標準表記 2 を入力したときのみ。デフォルトは 3 の名詞 + 動詞)

I 列: **英語異表記** (かにの右側手足。複数入力可。半角 ¥ で仕切る。最後は ¥ ¥ 。最大 200 行 / 用語)

J 列: **解説** (3,000 行 / 目まで自由入力。図表式を gif 画像などで取込み可)

K 列: **備考** (メモ用。HT3 辞書には取りこまれない)

L 列: **日本語ソート欄** [あ ん] (日本語読みから清音で自動生成。特許)

M 列: **英語ソート欄** [A Z] (英語標準表記 1 からスペースと記号を取り小文字で自動生成。特許)

N 列: **入力日** (当該行の他のセルになにか変化を加えると自動入力または更新)

O 列: **分野・典拠** (50 行 / 目まで自由入力。分野により用語や訳語が異なるときに入力しておく と 便利)

P 列: **入力者** (自由入力。入力者が複数あるときはイニシャルなどを入れておく と 便利)

Excel 辞書チェック

日本語未入力チェック [J 未] (日本語標準表記入力漏れを指摘。指摘箇所を無視しても OK)

英語未入力チェック [E 未] (英語標準表記 1 入力漏れを指摘。指摘箇所を無視しても OK)

英語スペルチェック [ABC ✓] (Excel にあるスペルチェックで英語のスペルミスをチェック)

余分なスペースを削除 (Excel の TRIM 関数を利用。見た目ではわからない余分なスペースを除去)

Excel 辞書保存 (名前をつけて保存)

HT3 辞書作成 [HT3 辞書作成] (Excel 辞書を HT3 辞書に変換。拡張子 .HT3)

【HT3 辞書作成(新規)】

HT3 辞書追加 [追加]

【HT3 辞書追加】 (Excel 辞書名と HT3 辞書名指定。複数の Excel 辞書を一度に指定可能)

重複チェック [重複] (用語中の重複矛盾を指摘。必要により修正。指摘を無視は可。OK で解除。未処理にして おくと重複ありのときはリスト表示される)

追加から削除 [削除]

辞書化の順番入れ替え [] []

訳語未入力 (✓ をいれると Excel 辞書に訳語未入力のものには HT3 辞書に『訳語なし』と表示)

HT3 辞書作成処理開始 [作成]

「印刷」 (変換結果一覧の印刷)

「保存」 (変換結果一覧の保存)

HT3 辞書統合 [HT3 辞書統合] (必要により実施。複数の HT3 辞書をひとつにする。用語の重複可)

【HT3 辞書統合(新規)】

統合する辞書を指定 [追加]

【開く】 (統合する HT3 辞書ファイルを指定。必要なだけ繰返す)

追加から削除 [削除]

辞書化の順番入れ替え [] []

統合後の HT3 ファイル名指定 [指定]

【名前を付けて保存】 (保存したファイル名はステータスバーの統合先 HT3 辞書名に表示。同名のフ ァイルを指定すると追加でなく上書きされる)

統合処理開始 [統合]

「印刷」 (変換結果一覧の印刷)

「保存」 (変換結果一覧の保存)

凡例: 括弧なしは目的、行為または機能。

【 】は画面名。 [] はボタン名。

「 」は選択肢名。 () は説明。



HT3 辞書の内容をみる [HT3 辞書管理]

【HT3 辞書管理】

内容をみたい HT3 辞書を指定 [辞書変更]

【開く】(目的の HT3 ファイルをダブルクリック)

日英選択 (日本語か英語のいずれかを ON)

文字列を検索窓に入力し検索 [検索] (ここで HT3 辞書の変更は可。ただし Excel 辞書に反映されない)

[詳細] (ここで HT3 辞書の変更は可。ただし Excel 辞書に反映されない)

[解説]

用語確認と翻訳支援 [SuperHT3]

【スーパーHT3】(スタート画面)

早く処理 (rtf/txt ファイル)

「表がない (rtf/txt)」を選択し [スタート]

【スーパーHT3】(作業画面)

準備

文書を開く「ファイル」 「ファイルを開く」

HT3 辞書の指定 [辞書変更] 【辞書選択】

日英モード選択

日本語モード時の全半角選択

英語モード時の A,B 方式選択 (「A」は通常、「B」は日本語的)

分割モード (「分割しない」、「細かく分割」、「大きく分割」の 3 択。表がないモードのみ)

訳語付与モードの選択 (「訳語非表示」、「段落表示」、「文中表示」、「置換表示」の 4 択)

画面比率「表示」(文書表示エリアとヒット用語一覧エリアの比率を 25% 刻みで指定)

[用語確認] (日英共通)

色分け

「使用箇所」 / [ヒット確認]

「作業対象」

「ヒット用語」(ソートの対象)

「候補選択」(ソートの対象)

複数候補表示と選択

「分野・出典」(ソートの対象)

「ヒット回数」(ソートの対象)

「解説表示」 / [指定範囲解説表示]

[統計表示] 「用語確認統計表示」 [印刷]

[用語統一] (日英共通。「作業対象」が ON のところが、候補選択用語に置換)

一語置換

[訳語付与] (日英共通)

「使用箇所」 / [ヒット確認]

「ヒット用語」(ソートの対象)

「訳語」(ソートの対象)

複数候補表示と選択

「分野・出典」(ソートの対象)

解説表示 / [指定範囲解説表示]

翻訳支援 (日英共通。Word を開いて翻訳開始)

「採用」

「訳語確認」(未確認、採用済、不採用。ソートの対象)

[統計表示] 「翻訳支援統計表示」 [印刷]

Word 文書で処理 (doc ファイル)

「表がある (doc)」を選択し [スタート]

【スーパーHT3(C:¥SUPERHT3¥新規文書.doc)】(以降、表がないモードと同じ)

* * * *